

とくしまスマート県庁推進プラン（仮称）  
～Society5.0を先取り～  
骨子案

令和元年8月  
徳島県

# SDGs (持続可能な開発目標)

## 2015年9月国連サミットで全会一致で採択

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため  
2030年を年限とする17の国際目標(その下に、169のターゲット、232の指標)



# 目 次

---

## I これまでの行政改革の取組み

- (1) 前プランの主な成果
- (2) 前プランの自己評価

## II 県政を取り巻く現状と課題

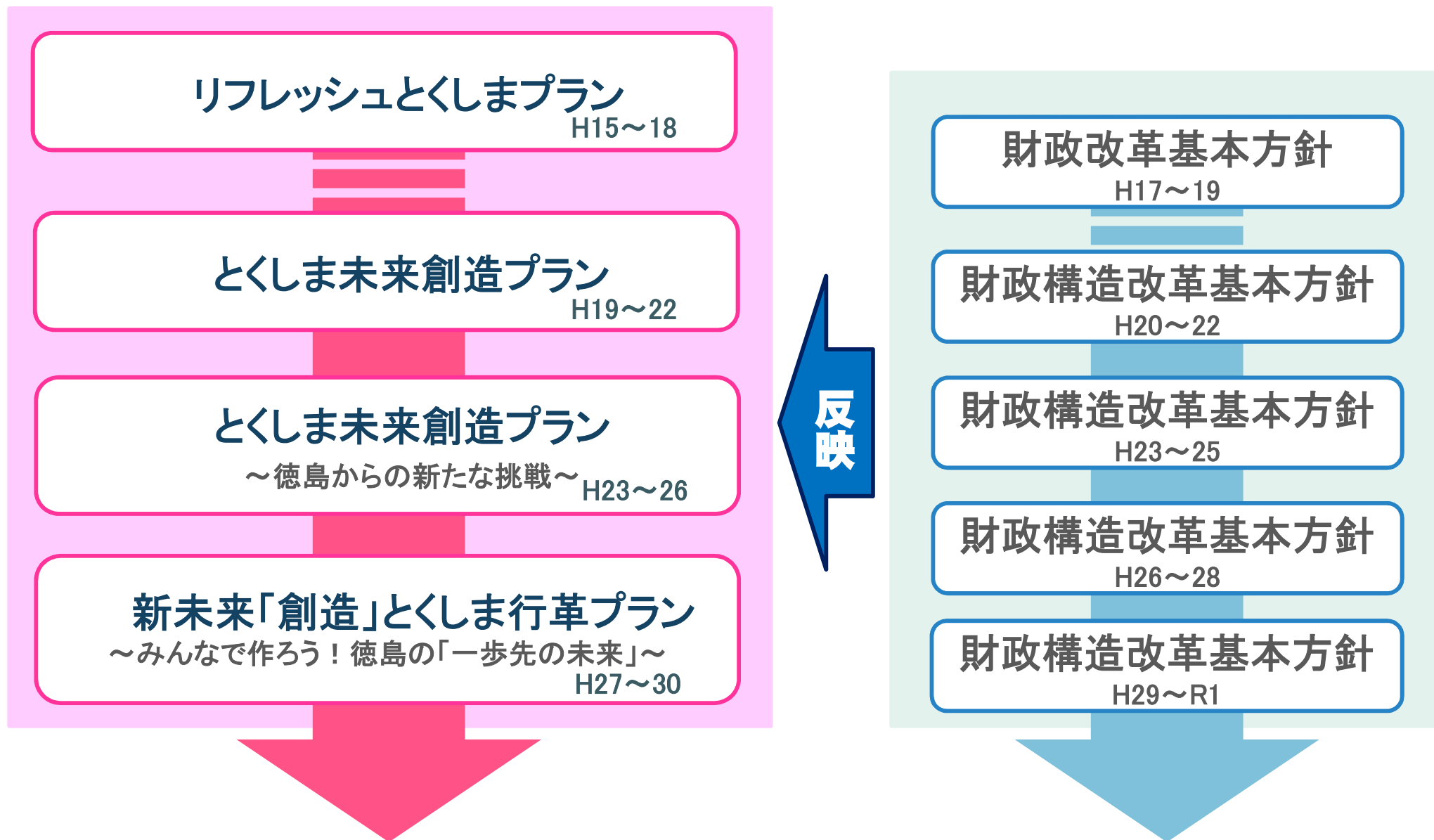
- (1) 徳島県における人口推移と人口推計
- (2) 一般行政職員の状況
- (3) 年齢構成割合の推移
- (4) 年齢構成・男女別割合
- (5) 今後の課題

## III 新たな行財政改革プランの策定

## IV 新たな行財政改革プランの重点項目

- (1) 未知なる世界を切り拓く行政モデル
- (2) 県民とともに歩む県政運営
- (3) 社会構造の変化に対応した行政体制
- (4) 強靱でしなやかな財政基盤

# I これまでの行政改革の取組み



地方創生を先導する「新次元の行財政改革」に取り組んできた

# (1) 前行革プランの主な成果

## 組織・体制改革

- 一般行政職員3,000人体制へ
- 新規採用職員枠、**4年連続  
150名以上**  
社会人枠導入

年齢構成の適正化

- 再任用職員の活用 H30:110人  
豊富な経験・知識→**即戦力・若手指導**

- 若手職員タスクフォースの展開  
H30:61事業を予算化  
**新たな政策創造手法として定着!**

## 財政構造改革

- 「実質公債費比率」の改善
- 「公債費」・「県債残高」の縮減
- 「財政調整的基金残高」の充実

今年度末で全ての改革目標**達成**見込み

## 新次元行政モデル

- 政府関係機関の「徳島移転」に挑戦

**2020年度  
新たな恒常的拠点  
発足へ**

**機能充実・規模拡大**



- テレワークの本格展開
  - ・県庁版**サテライトオフィス**
  - ・**在宅勤務**→全職員に対象拡大
  - ・モバイルワークの展開



- AI技術本格展開によるサービス向上
- **RPA** を活用した会計事務自動化実証  
(RPA:ロボティック・プロセス・オートメーション)



**会計事務のパソコン作業時間を96.2%削減**

行政執行力の維持強化や着実な財政健全化

## (2) 前行革プランの自己評価

新未来「創造」とくしま行革プラン(H27~30)では、

- 5つの「重点項目」について 189の「取組目標」を設定し、改革を推進

重点項目	取組み 目標数	評価		
		A	B	C
I「新未来」を担う行政体制構築	25	23	2	0
II「着実」な財政構造改革	43	38	0	5
III「『公共』の進化」による付加価値の創造	19	18	1	0
IV「県民目線」の開かれた県政運営	25	24	1	0
V「未来志向の行政モデル」で日本をリード	77	61	13	3
計	189	164	17	8

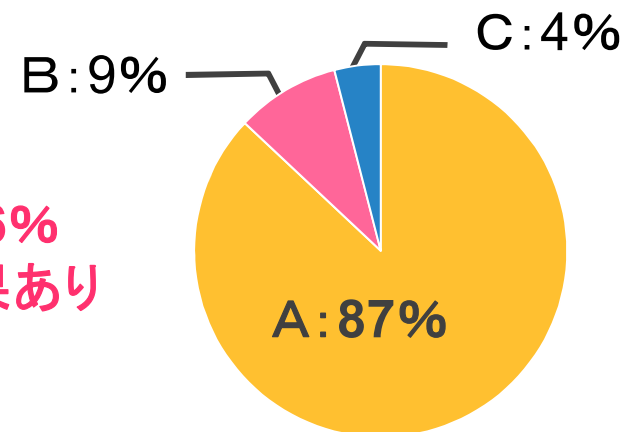
- 庁内担当部局による自己評価結果  
「取組目標」ごとに、以下の区分で評価

A: 順調 (目標達成又は達成見込み・成果を上げている)

B: 概ね順調 (目標達成に向け推移又は概ね達成する見込み)

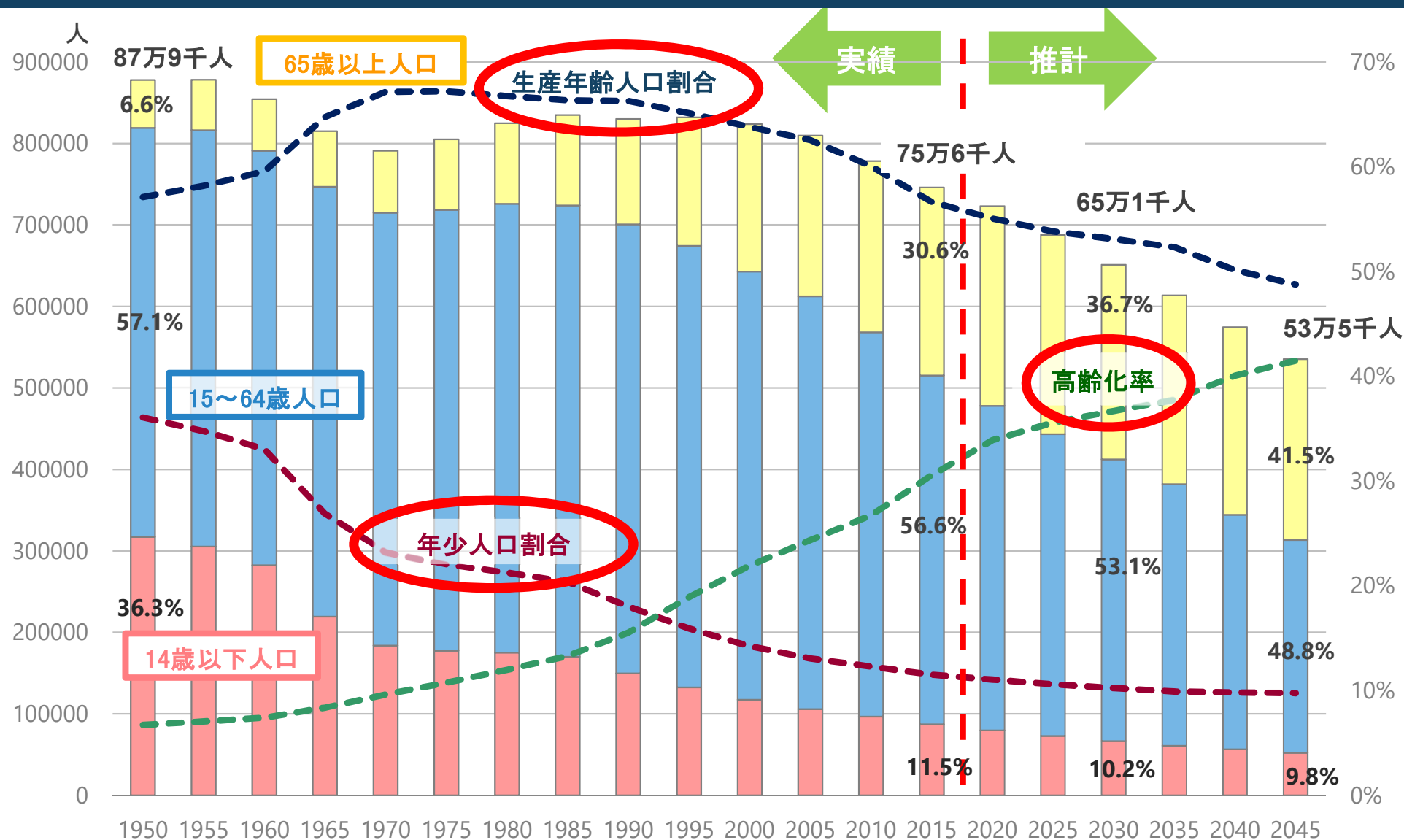
C: 努力を要する

} 96%  
成果あり



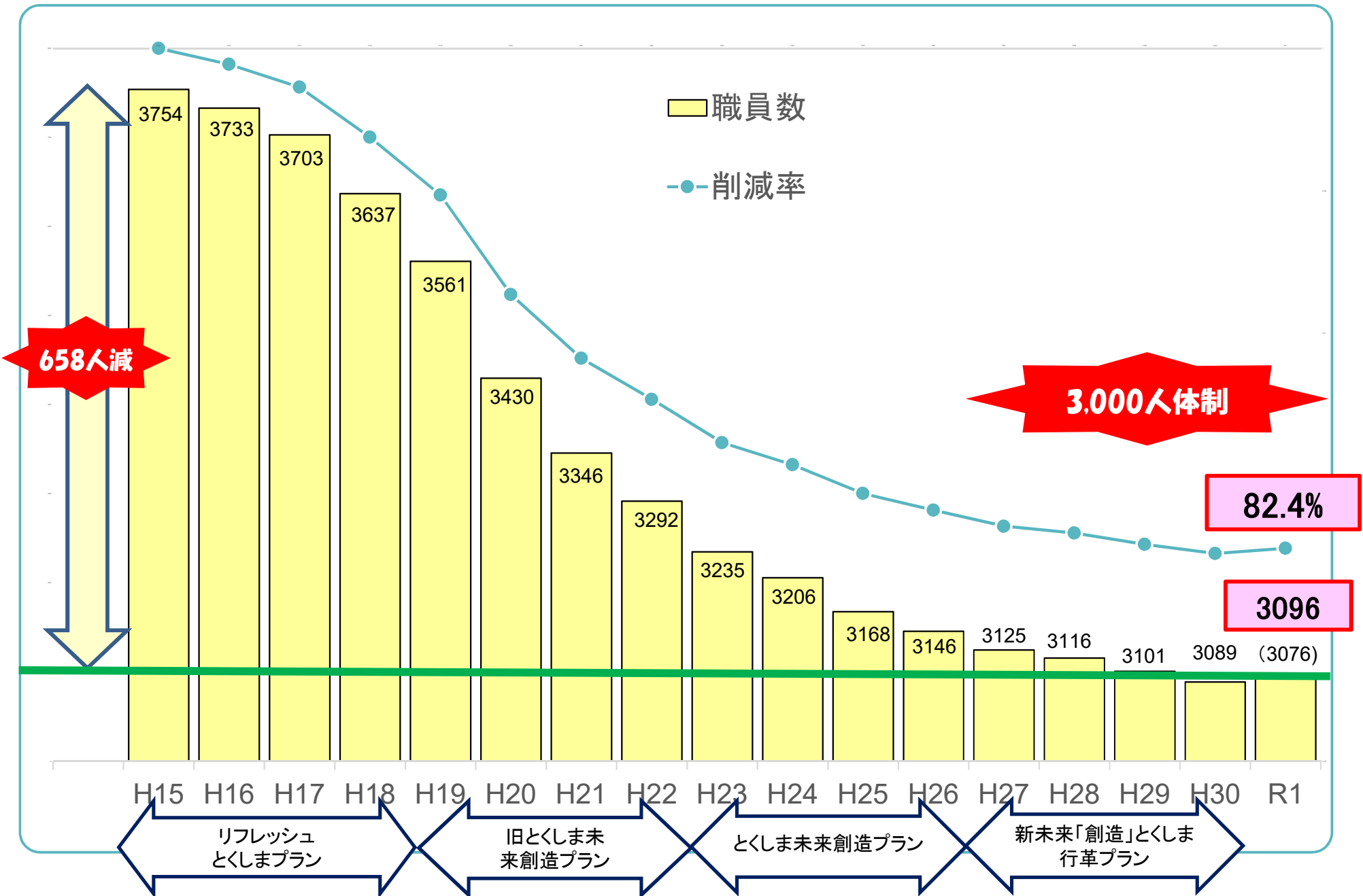
# Ⅱ 県政を取り巻く現状と課題

## (1) 徳島県における人口推移と人口推計



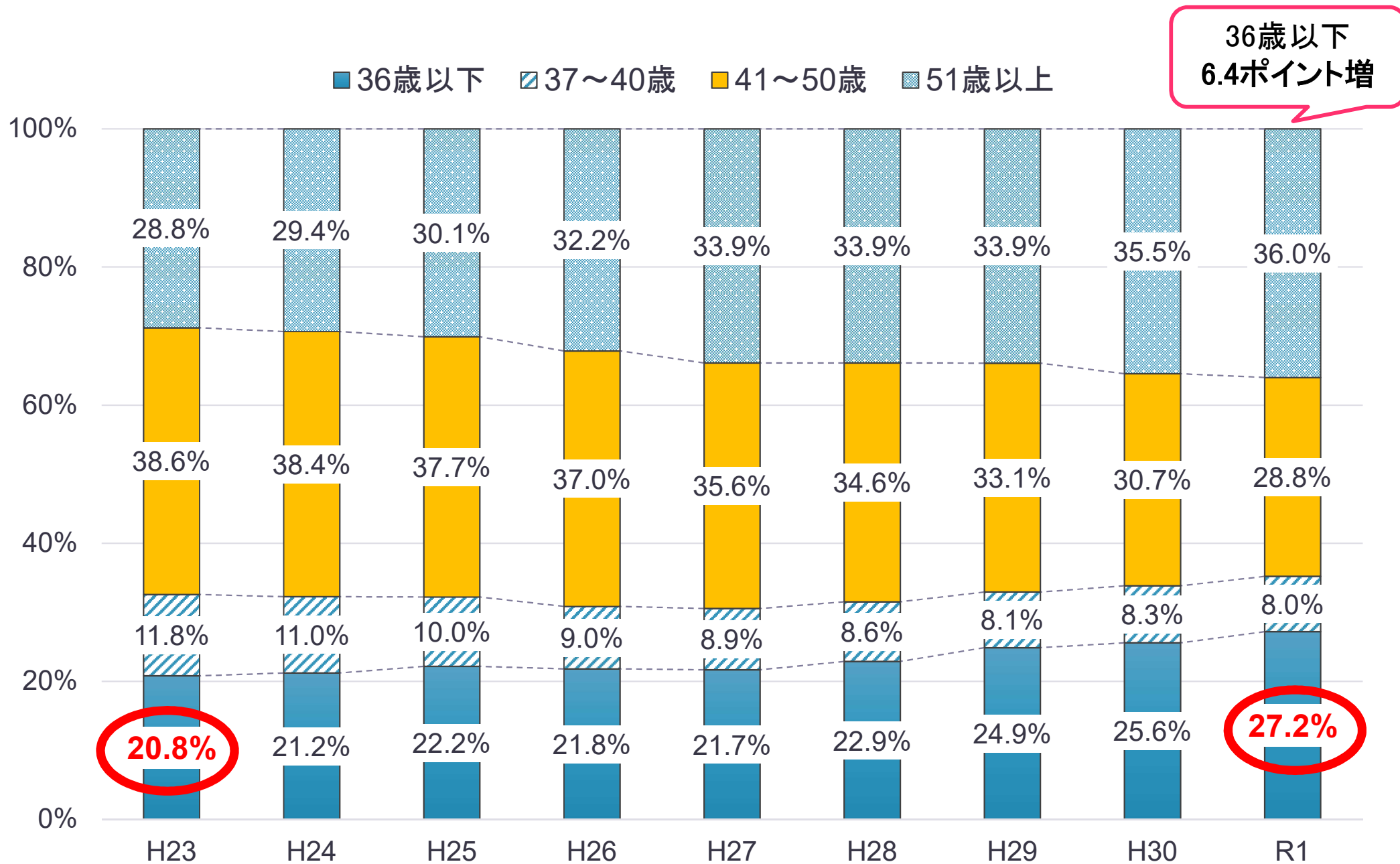
出典：総務省「厚生調査」、国立社会保障・人口問題研究所の『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年3月推計)』  
 ※端数処理のため合計が合わないことがある。

## (2) 一般行政職員の状況

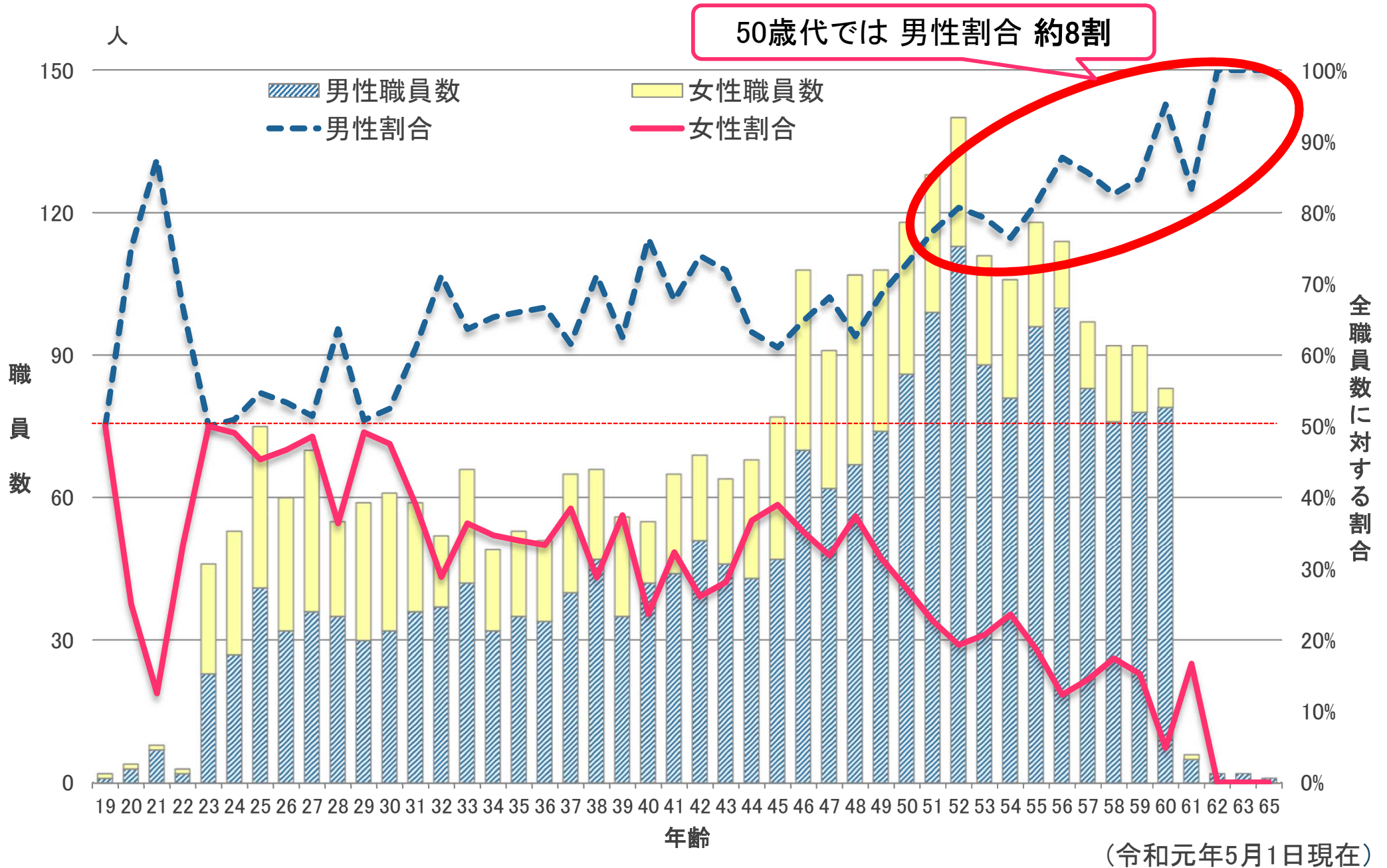




### (3) 年齢構成割合の推移



# (4) 知事部局職員の年齢構成・男女別割合



## (5) 今後の課題

### 喫緊に対応すべき重要課題

- ✓ 人口減少
- ✓ 少子高齢化
- ✓ 大規模災害への備え
- ✓ 社会・経済グローバル化への対応
- ✓ 第4次産業革命の進展
- ✓ SDGsの達成

### 「働き方改革」の実現

- ✓ 行政ニーズの複雑・多様化
- ✓ 限られた人員での行政運営
- ✓ 超過勤務縮減・有給休暇の取得
- ✓ 育児・介護と仕事の両立
- ✓ 多様で柔軟な働き方の推進

### 厳しい財政見通し

- ✓ 国動向に影響されやすい財政構造
- ✓ 地方交付税・一般財源総額の減少
- ✓ 社会保障関係費の増大
- ✓ 公共施設の老朽化

新たな「財政構造改革  
基本方針」策定  
(後述)

これまでの**常識が通用しない**重要課題が山積

# Ⅲ 新たな行財政改革プランの策定

## ■ 方針

「耐える行革」から「活力を生み出す行革」へ  
「質的向上」を重視し  
将来にわたり「質の高い行政サービス」を提供できる  
「持続可能な行財政基盤」の構築

■ 計画期間 令和4年度までの4年間

## ■ 目 的

「とくしま人」の夢や希望の実現と  
「職員の働き方改革」の双方を達成し、  
その相乗効果で「**安心・幸福実感とくしま**」を実現

※「とくしま人」とは： 県民はもとより、徳島と関わりをもつ人々

## ■ 改革に向けて

「**県民目線・現場主義**」を第一に  
スピード感を持って取組みを推進  
「**SDGs**」の理念を具現化する取組みを推進

# IV 新たなプランの重点項目

## 重点項目

1

### 未知なる世界を切り拓く行政モデル

～一歩先の未来を具現化する行政手法の進化～

- ・サービス向上につながるスマート県庁の実装
- ・職場全体の意識改革による多様な「働き方」の推進

2

### 県民とともに歩む県政運営

～県民・NPO・企業等との連携強化～

- ・多様な主体との協働の加速
- ・東京一極集中の打破
- ・情報発信力の強化
- ・県民の信頼や期待に応える県政運営

3

### 社会構造の変化に対応した行政体制

～質的向上を重視した組織・職員体制の構築～

- ・挑戦の気概あふれるバランスのとれた組織・体制づくり
- ・創造力・実行力・発信力を最大限引き出す人財の育成

4

### 強靱でしなやかな財政基盤

～政策創造の推進と健全財政の両立～

- ・一歩先の未来を創造する財政運営
- ・ファシリティマネジメントの推進
- ・県民負担の公平性の確保

## サービス向上につながるスマート県庁の実装

### ① Society5.0の実現に向けた行政手法

- ・5Gなど未来技術の利活用による地域の活性化や課題解決
- ・マイナンバーカードの普及・活用
- ・バーチャルリアリティなどの映像やSNSを活用した積極的な情報発信
- ・様々なデータを活用した「EBPM(証拠に基づく政策立案)」の推進
- ・AIを活用した多言語対応のFAQサービスの導入

### ② 第4次産業革命の技術(AI、IoT等)を活用したバックオフィス改革

- ・RPAの全庁展開による業務の効率化
- ・AI、ドローン等を活用した施設設備の点検・診断
- ・タブレットを活用した法人及び工事の検査
- ・電子決裁の促進
- ・AIを活用した全庁FAQシステムの構築

## ■ 職場全体の意識改革による多様な「働き方」の推進

### ① 職員のモチベーションを高める働きやすい職場環境の浸透

- ・テレワークの拡大
- ・フリーアドレス制の導入拡大
- ・ペーパーレス会議の促進
- ・多様な勤務時間の設定
- ・長時間労働の是正
- ・年次有給休暇の取得向上
- ・男性職員の育児参加促進
- ・健康管理対策の推進



## 多様な主体との協働の加速

### ①NPO、民間企業等の活力導入による事業の推進

- ・行政連携団体による地域活性化の取組推進
- ・市町村や民間への施設管理委託の展開
- ・民間資金や経営ノウハウ等を積極活用するPFI方式等による公共施設等の整備の推進

### ②大学等との連携の推進

- ・新技術の開発に向けた大学・企業等との共同研究の推進
- ・農林水産業の多様な担い手へのリカレント教育の振興
- ・「総合メディカルゾーン構想」の推進

### ③地域に即した徳島ならではの教育の振興

- ・小規模化する学校を存続させ、かつ教育の質を保障する  
学校分散型「チェーンスクール」、学校一体型「パッケージスクール」の展開
- ・短期移住にあわせて学校間の移動を容易にする「デュアルスクール」の展開

## ■ 県民主役の県政の展開

### ① 県民総参加・共助社会の確立

- ・ 県審議会等への若者や女性の参画を推進し施策に反映
- ・ 防災士、避難所運営リーダーなど、地域防災のリーダーとなる人材の養成
- ・ 県民の「ボランティア活動」の普及・促進

### ② アクティブシニアの活躍促進

- ・ 高齢者の生きがいづくりと介護現場の負担軽減を図る「介護助手制度」の普及・定着
- ・ 保育現場の負担軽減につながる「保育助手制度」の創設、高齢者の就業促進

## ■ 東京一極集中の打破

### ① 国に対する政策提言活動の強力展開

- ・ 消費者庁等の徳島移転の推進
- ・ 地方税財源の充実強化など、地方創生に効果的な政策提言
- ・ 地方に対する規制緩和及び権限移譲の推進

### ② 府県との連携による広域課題への取組み推進

- ・ 関西広域連合における各分野別計画・ビジョンの推進及び広域事務の実施
- ・ 他の都道府県との共同研究・共同事業の実施

### 情報発信力の強化

#### ①県民目線による、きめ細やかな情報提供

- ・県が保有するデータの公開によるビッグデータ利活用の促進
- ・すだちくんテラスにおける効果的な情報発信
- ・県民の理解を深める様々な手段を活用した情報発信
- ・警察行政における積極的な情報発信、苦情・要望・相談への迅速・適切な対応

### 県民の信頼や期待に応える県政運営

#### ①コンプライアンスの徹底

- ・職員の倫理意識の向上、服務規律の徹底

#### ②内部統制制度の導入

- ・業務上のリスクを低減する仕組の構築
- ・重層的なチェック体制の運用
- ・監査機能の充実・強化

#### ③行政不服審査制度の適正な執行

- ・審査体制の整備及び県民への周知

#### ④情報セキュリティの確保

- ・情報セキュリティポリシーに基づく適切な運用
- ・情報セキュリティ研修の実施

### 挑戦の気概あふれるバランスのとれた組織・体制づくり

#### ①適正な定員管理と人員配置

- ・早期の実働人員3,000人の確保と行政需要に応じた定員管理
- ・職種・職域にとらわれない柔軟な人員配置

#### ②組織・職員の多様性の向上

- ・任期付・県外社会人枠採用制度、再任用制度の活用促進
- ・女性職員の活躍推進

#### ③将来を見据えた組織執行力の確保

- ・新規採用枠毎年100名以上確保等による年齢構成の是正

### 創造力・実行力・発信力を最大限引き出す人財の育成

#### ①「創造的実行力」向上のための研修制度の充実

- ・国際人材の育成等、若手キャリア支援研修の創設
- ・専門能力向上研修の充実の推進
- ・時代のニーズに沿った、庁内リカレント教育の実施

#### ②若手職員の意欲の向上

- ・若手タスクフォースからの意見を施策へ反映
- ・人事評価制度による職員の士気向上、能力開発

#### ③広域的視野を持つ職員の育成

- ・国・都道府県、教育機関、関係団体への職員派遣(割愛派遣)

## ■ 一歩先の未来を創造する財政運営

### ①「財政構造改革基本方針」の推進

- ・「実質公債費比率」の改善
- ・「公債費」、「県債残高」の縮減
- ・「財政調整的基金残高」の適正管理
- ・格付け機関による格付け「全国上位クラス」堅持

新たな「基本方針」の  
「改革目標」等を反映

### ②管理運営経費の縮減・最適化

- ・庁舎の省エネルギー対策を推進する等エコでエシカルな行政運営の徹底
- ・各所属間共同利用による公用車運用

### ③公営企業の経営改革

- ・企業局経営計画の推進
- ・公立病院の経営健全化のための新公立病院改革プランの策定

### ④創意工夫により「未知の世界」を切り拓く「スマート予算事業」の推進

- ・徳島ならではの「第2の予算」として、「ゼロ予算の理念」のもと、課題解決を図る事業手法の展開
- ・クラウドファンディング型ふるさと納税活用事業の推進

### ファシリティマネジメントの推進

#### ① 県有施設の総合的利活用及び長寿命化の推進

- ・既存施設の「転用」や「再生」による有効活用
- ・ネットオークションの活用による未利用地等の売却促進

#### ② リタイアインフラの活用

- ・役割を終えた施設等の新たな価値の創造

#### ③ 良質な公共インフラ整備の推進

- ・県土強靱化や老朽化対策に資する公共事業予算の重点化
- ・インフラ分野へのIoT、AI導入促進による戦略的維持管理の推進
- ・官民一体による建設業の働き方改革の推進

### 県民負担の公平性の確保

#### ① 未収金対策の推進

- ・債権管理基本方針に基づく未収金の削減対策の推進

#### ② 県税徴収率の向上

- ・市町村との連携による徴収体制の強化
- ・スマートフォンアプリを利用したネットバンキングなど多様な納税手段の導入